

生活習慣病教室のお知らせ

上尾中央総合病院では、下記の日程で生活習慣病教室を開催しています。生活習慣病でお悩みのご本人だけでなく、ご家族やご友人など、興味のある方はどなたでも参加できます。生活習慣を改善して元気で楽しい毎日を送りましょう。

開催日	テーマ	内容	講師
2月1日	水	生活習慣病と心臓病について	看護師 菅原
		メタボリックシンドロームと家庭血圧測定について	保健師 田中
2月2日	木	喫煙による健康障害と禁煙方法	医師 橋本
2月3日	金	低血糖、高血糖とは	看護師(10A) 米田
2月6日	月	ゼロから学ぼう！糖尿病食品交換表	栄養士 降旗
2月7日	火	糖尿病カンパセーション・マップ	薬剤師 大島
2月8日	水	運動で伸ばそう健康寿命～打倒 2025 年問題と生活習慣病～	理学療法士 小堀
2月9日	木	糖尿病の検査について	検査技師 森上
2月10日	金	薬物療法について（糖尿病）	薬剤師 千原
2月13日	月	知っておきたい糖尿病の基礎知識	医師 瀧
2月14日	火	これだけは知っていた合併症と予防とは（糖尿病）	看護師(8A) 山崎
2月15日	水	糖尿病と目の合併症	医師 渡邊
2月16日	木	足を大切にしよう	看護師 森
		喫煙による健康障害と禁煙方法	医師 橋本
2月17日	金	低血糖、高血糖とは	看護師(10A) 佐藤
2月20日	月	これなら出来る！食事療法	栄養士 中島
2月21日	火	糖尿病体験映画	看護師 加藤
2月22日	水	運動で伸ばそう健康寿命～打倒 2025 年問題と生活習慣病～	理学療法士 福田(達)
2月23日	木	糖尿病の検査について	検査技師 高梨
2月24日	金	薬物療法について（糖尿病）	薬剤師 木部
2月27日	月	知っておきたい糖尿病の基礎知識	医師 熊坂
2月28日	火	これだけは知っていた合併症と予防とは（糖尿病）	看護師 山室

○場 所：G館 4階多目的室 ○参加費：無料

○時 間：生活習慣病教室 月曜日～金曜日の午後3時～午後4時 禁煙教室 第1・第3木曜日の午後4時～午後5時

○生活習慣病教室と禁煙教室の講義内容および講師は、都合により当日に変更となる場合がございますので、ご了承ください。

○開始時間（午後3時、禁煙教室は午後4時）から15分が経過した時点で、参加者がいない場合は中止となります。

問合せ先

上尾中央総合総合病院
生活習慣病教室運営部会
048-773-1112（総務課）

2月のすこやか教室 ～ご家族のため、なによりあなたのために、ぜひご参加ください～

テーマ 認知症と運転免許

講 師 神経内科 科長 徳永 恵子 医師

場 所

日 時 平成29年2月25日(土) 15:00～16:00

臨床研修センター

入場無料・お申込み不要です。お気軽にどうぞ！

●認知症のメカニズム

認知症とはどんな病気なのか。今一度学ぶことによって知識の羽場を広げましょう。
昨今、高齢者の危険運転による事故が多数報告されています。
これらの原因はなんなのか、関わりを探ります。

高度な医療で愛し愛される病院

理念の実行方法

- 地域住民、地域医療機関と密着した医療
- 連携組織による24時間救急体制の実施
- 何人も平等に医療を受けられる病院
- 医療人としての自覚と技術向上のための教育
- 最新鋭医療機械導入による高度な医療
- 予防医学の推進に向けた健診業務

患者権利章典 患者さまの権利と責務

1. 医療を平等に受ける権利
2. 十分な説明を受ける権利(説明と同意および理解と選択の権利)
3. プライバシーが守られる権利(個人情報の保護)
4. カルテを知る権利(個人情報の開示)
5. セカンドオピニオンを受ける権利(情報収集の権利)
6. 良好で快適な環境で医療を受けられる権利
7. 健康教育を受ける権利
8. マナーや規則を守る責務
9. 自身の情報提供の責務
10. 権利章典を守る責務

臨床研修理念・基本方針

- 基本的診療能力を備え、医療人としての品性と向上心を持ち、行動力、決断力、コミュニケーション能力を有する医師を育成する。
- 救急総合診療科での救急研修(昼間および夜間での救急対応)、ならびに総合診療研修(病棟および外来)、離島・へき地での地域医療研修の3つの研修の柱とする。
 - 各専門家研修においては、各科が扱う疾患の診療内容を理解し、基本的疾患の診療能力、各科へ適切に依頼する能力を習得する。
 - 医療事故の未然防止と事後の対応法、および病院感染防止策を理解しマニュアルに従い行動できる能力を身につける。

編集後記

朝も冷たい空気がぴんと張り詰める日々が続いております。普段着ている洋服の枚数を1枚増やしたり、防寒具を着て出かけることで少しでも体を守ることができます。体調にはぜひご注意ください。

編集長 平田 一雄



*見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院

〒362-8588 埼玉県上尾市柏座1-10-10 TEL048-773-1111 (代)

Mail : ageohp@ach.or.jp

http://www.ach.or.jp

上尾中央

検索

- 発 行：上尾中央総合病院
- 発行人：徳永英吉
- 編集者：平田一雄
- 編 集：広報部会
- 内容に関するお問い合わせは総務課広報係まで

文書番号 QJH005



上尾中央総合病院 広報誌

～愛し愛される病院を目指して～

アウンクル



●上尾中央総合病院B館Ⅱ期竣工のお知らせ

●256列CT導入のお知らせ

●INFORMATION 2月 ●生活習慣病教室のお知らせ ●すこやか教室

2017年1月5日に 上尾中央総合病院 B館Ⅱ期が 竣工致しました

GO»»
NEXT 50

次の50年へ、末永く、
愛し愛される空間でありたい。

平成29年1月、B館Ⅱ期工事引き渡しを無事迎えることが出来ました。地域医療を支える基幹病院としての責任を果たすべく、救急応需体制の充実や地域医療の質の強化、さらには約200名収容可能な臨床講堂や、様々なレイアウトに対応し、約300名を収容できる会議センターが完成し、職員のみならず、地域の皆さまへの情報発信、そして全国規模の学術的な活動拠点などの役目を果たす所存です。「高度な医療で愛し愛される病院」の理念のもと、全職員一丸となって精進して参ります。

1

ER部門の強化

地域の救急応需に対応すべく、病棟を併設した入外一体の救急フロアです。

2

がんセンター

サロンを備えた外来化学療法室は患者様への情報提供の場としてだけでなく、カンサーボードも同時に行える、地域のがん治療の中心となる場として生まれ変わりました。

3

リハビリテーション室

2フロアにわたるリハビリテーション室は、回復期リハビリテーション病棟や脳神経外科・整形外科などリハビリがすぐに必要な診療科に隣接したつくりとし、患者さまの社会復帰をサポートします。

4

各外来部門の充実

産婦人科・小児科・歯科口腔外科等の診療設備が新たにリニューアルしました。



256列CT導入のお知らせ



当院では、埼玉県で3番目の2016年12月に最新鋭のGE社製256列CTを導入しました。

この「256列」とは撮影用の検出器の数を示します。これは従来の64列CTから4倍の増加になります。



256列CT 5つのポイント

1 高速撮影

CT検査の撮影は機器内部にある検出器を回転させて行います。

256列CTは0.28秒で1回転という高速回転で瞬時に撮影することができるため、検査中の息止めの時間が短縮されます。

また、意識して動きを止めることができない心臓の検査や、じっとしていることが難しい小児の検査に適しています。

2 広範囲撮影

256列CTは1回転で撮影できる範囲が16cm（従来の64列CTは4cm）と世界最高水準の撮影幅を持っています。従来のCTの4倍となったことで、撮影回数を減らすことができ、撮影時間も大幅に短縮されます。

3 詳細な画像

0.23mmという高解像度の撮影が可能で、従来のCTよりも鮮明な画像が描出されます。さらに、これらの画像は、高速で広範囲を一度に撮影するためズレや継ぎ目も少なく、腫瘍や病変部をより見つけやすくなります。

4 被ばく低減

被ばく量を低減させつつも画像のクオリティを落とすことのない先進テクノロジーを搭載。放射線感受性の高い水晶体などの被ばくを抑えた脳の撮影や、放射線の影響が懸念される小児患者の撮影に適しています。

5 検査音と圧迫感の低減

広範囲の撮影を高速で行えるにもかかわらず、静音性に優れた設計となっています。また、ガントリー開口部（機械中央の穴）は検査を受ける患者さまが圧迫感を感じにくい80cmのワイド設計。さらには診療放射線技師が操作しやすいシステムが導入されており、高性能とやさしさが両立されています。

